

小池まさあき

事務所 成田市東町 155-3 TEL 0476-22-0688 FAX 0476-36-8538
E-mail koike@ngy.3web.ne.jp

プロフィール

<生年月日> 昭和 41 年(1966 年)9 月 18 日 <血液型>O 型 <趣味>スキー
<経歴> 三里塚小一遠山中一千葉日大一高一日大理工学部一日大大学院理工学研究科
平成 7 年成田市議会議員当選 以後 4 期当選 第 34 代成田市議会議長等を歴任
<現在> 県議会 県土整備常任委員会副委員長 ちば自民党青年局 政策交流委員長



「成田財特法」期限延長へ

平成 30 年度末まで 5 年間延長

成田国際空港(新東京国際空港)の建設が 1966 年(昭和 41 年)成田市三里塚に決定し、国の政策として空港周辺の道路や河川などの公共インフラ、また周辺住民の生活環境を向上させる施設の整備に対して、国による特別な財政措置を行う目的で、いわゆる「成田財特法」が 10 年間の時限立法で制定されました。

これまで 6 度の延長を行い多くの事業が進められてきたところですが、依然として必要な

事業が残っていることや 2020 東京五輪・パラリンピックに向けて空港利用者の伸びも予想されることから、今年度末(平成 26 年 3 月 31 日)までの法律期限を 5 年間延長する方針が国で決定され、近く国会において法律改正が行われる予定です。

千葉県及び空港周辺市町としては期限の延長を求め要望してきましたので、今回の方針決定は歓迎すべきものです。

私自身も地域格差が徐々に広がる中で、空港周辺の振興策や今後の整備など依然として多くの課題を抱えていると認識していますので、「成田財特法」の延長によって諸課題の解決が進むように県議会の場において努力していきたいと思えます。

「成田財特法」ってなに？

正式には「成田国際空港周辺整備のための国の財政上の特別措置に関する法律」といい、昭和 45 年に制定されました。成田空港周辺地域の公共施設(道路、河川、鉄道、学校、下水道、農業施設など)の計画的な整備を促進するために国による財政上の特別な措置を定めたものです。事業実施が推進されることと同時に、特別に補助金等が「かさ上げ」されることが大きな特徴です。

成田財特法の対象となっている主な事業内容

事項	累計事業 (億円)	かさ上げ (億円)	主な事業内容	残事業 (億円)
道路	1,646	85	国道 295・296 号、県道、市町村道	26
河川	336	34	根木名川、荒海川、小橋川、取香川	
下水道	287	8	印旛沼流域、成田ニュータウン、芝山町小池地区	27
教育施設	259	16	成田ニュータウン内小・中・高校(公津の杜中等)	
農地・農業用施設	794	109	成田用水事業、根木名川土地改良事業	
鉄道	1,919		総武本線複線化、地下鉄東西線、芝山鉄道	
上水道	82		成田ニュータウン内上水道	
公園・緑地	36		成田市中台運動公園	
保育所	12		成田ニュータウン内保育所	
宅地造成	259		成田ニュータウン造成	
その他	38	3		
合計	5,668	255		53

年末年始の成田拠点 LCC の搭乗率好調 バニラエアも順調な滑り出し

国内主要航空会社の年末年始期間(12月20日～1月5日)までの搭乗実績が公表されました。

これによると、成田拠点のLCC2社(ジェットスター・ジャパン、バニラエア)は他社と比較しても好調であったという実績が出ています。

航空会社名		提供座席数(席)	総旅客数(人)	利用率(前年比)
日本航空	国内線	2,292,005	1,635,101	71.3%(+3.6%)
	国際線	514,222	426,480	82.9%(+0.5%)
全日空	国内線	3,319,655	2,294,711	69.1%(+3.4%)
	国際線	421,601	333,739	79.2%(+2.7%)
スカイマーク	国内線	328,162	481,086	68.2%(-5.1%)
ピーチ	国内線	134,280	117,925	87.8%(+4.3%)
	国際線	53,280	46,604	87.5%(+5.9%)
ジェットスター・ジャパン	国内線	212,400	187,457	88.3%(+9.6%)
バニラエア	国内線	12,600	11,062	87.8%(-)
	国際線	6,120	5,821	95.1%(-)

中でも昨年12月20日、エアアジア・ジャパンから生まれ変わったバニラエアも順調な滑り出しといえる内容で、特に成田発12月26、27日に利用率が99.4%とほぼ満席、12月23日の成田着では100%を記録したとのことです。ただ、まだ座席提供数と路線も少ないので今後便数・路線が増えていく中で高い搭乗率が維持できるか注視していかねばなりません、成田発着の国内線、そして国際線も利用者拡大に向けた応援を積極的にしていきたいと思えます。

成田国際高 SGH を目指し千葉県が県内公立高校で1校指定

昨年11月20日、千葉県教育委員会は、県立成田国際高等学校を「グローバルスクール」に指定し、国が全国で100校程度を指定するスーパーグローバルハイスクール(SGH)を目指すとの決定をしました。SGHは、国際性が豊かな人材の育成が急務な中で、世界で通用する大学入学資格「国際バカロレア」(IB)の認定プログラムも導入されるとの事です。

成田国際高校でのこれまでの取り組みと実績が評価され選定されたもので、国際都市を自負する成田の地元高校という事で期待も膨らみます。

ぜひ国からSGHの指定を受け、世界的に活躍できる人材の育成を実践していただきたいと願っています。

アクアラインマラソン 10月19日(日) 2年ぶり開催へ ハーフも実施

一昨年、13,946人の参加を得て初めて行われたアクアラインマラソンですが、昨年は関係機関の調整が整わず行うことができませんでした。しかし、今年は初回の反省点を踏まえて「ちばアクアラインマラソン2014」として行われることが決定しています。ランナー人口が増す中で、各地のマラソンやロードレースへの参加も増えてきているところですが、この大会による地域への経済効果も期待されているところです。

種目	定員	制限時間
マラソン (42.195 km)	13,000人	6時間
ハーフマラソン (21.0975 km)	4,000人	3時間10分

前回の参加者総数が13,946人(男:11,519人 女:2,427人)、完走者数10,296人で完走率にして73.8%と他の大会に比べてその率が低かったことなど、様々な検討も加えられ多くの要望もあった「ハーフマラソン」も設定され、より参加しやすくなったといえるのではないのでしょうか。

2020東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて千葉県でもスポーツ振興をより一層進める必要があるため、このアクアラインマラソンその代表的大会として成長していくことを期待しています。

なお、エントリーの方法等については、2月中にも発表される予定です。

ごあいさつ

2014年という年を迎え、気持ちも新たにしたところです。

今年は予想通り、既にこの1月から成田国際空港の将来の在り方に関する議論が徐々に高まってきていることを実感していますが、成田地域の発展と千葉県の発展のためには避けては通れない議論であると認識していますので、積極的に係ってまいる所存です。

千葉県議会議員 小池 正 昭